

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市民プラザ		
管理者 担当課	(株)新潟ビルサービス	指定期間	2019年(平成31年)4月1日 ~ 2024年(令和6年)3月31日
所在地	中央区地域課		
根拠 法令 設置 条例	中央区西堀通6番町866番地 NEXT21ビル6階		
施設 概要	新潟市民プラザ条例 平成5年5月設置(NEXT21オープンと同時) 専有延床面積 1,584㎡ ホール(538㎡、最大客席数540)、ミニギャラリー(58㎡)、楽屋3室、控え室、事務室 【参考】NEXT21の施設概要 鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上21階、地下3階建、地下駐車場143台 敷地面積、建築面積、延床面積37,423㎡ 新潟市民プラザのほか、事務所、店舗、スポーツクラブ、銀行、派出所などで構成		

施 設 設 置 目 的
市民文化の向上及び地域の発展に資することを目的とする。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 , 方 針 等
安全・安心な施設運営と公平・平等な市民サービスの提供を基本とし、①市民文化向上に資するよう、各種文化イベント、講演会、展示会、学会、コンサート等の利用に供し、②地域の発展に資するよう、各種イベントの開催場所として、多くの来館者を集め、賑わいの創出に努めることを基本方針とします。

令和3年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	基準稼働率の達成	ホール65.0%以上/年 ミニギャラリー88.1%以上/年	ホール59.1% ギャラリー72.2%	B	閉館等の感染拡大防止対策を取ったため、指標に届かなかった。
	主催者向けサービスでの満足度	各項目で「満足」以上が95%以上 (①職員の対応、②職員の技術力)	①98.3%、②98.3%	A	アンケートにおいて非常に高い評価を得ることができた。
	新規利用の開拓	新規利用15件以上/年(対前年度利用)	35件	A	指標を上回った。
	広報の充実	ホームページアクセス件数25,600件以上/年	36,421件	A	指標を上回った。
財務	市の歳入の安定確保	使用料収入6,000,000円以上/年	6,349,898円	A	指標を上回った。
業務	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	常時、危機管理責任者を配置し、その指導のもと防災・避難訓練を年1回以上実施	ビル合同・独自2回春・秋/年実施	B	
	PDCAマネジメントの実践	月次報告書で実践内容を市へ報告	毎月報告書提出	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適正に遵守	B	
人材	職員研修の実施	事務・技術職員とも外部・内部研修を行い、研修成果を確認し、市へ報告すること。	機会ある毎に参加	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適正に遵守	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

1月から3月の「新型コロナまん延防止等重点措置」により、その期間のキャンセルが16件(27日分)あり、結果として稼働率が未達となった(キャンセルが無ければ68.2%)。利用料収入については、キャンセルによる返金が383,650円あったが目標達成となった。依然として新型コロナの影響は大きかったものの、youtubeやfacebookを活用して会館情報や文化芸術の発信を行ったことで、各種発表の場の提供につながり、新規利用アップに貢献している。Youtubeの再生回数に関しては5,000回以上、facebookでは市報で告知しきれない自主事業のイベントなども告知しており、これにより自主事業の「誰でもピアノが弾ける日」等の利用の増加に繋がった。

また令和2年度に導入したwifiは、数多くの研修会やセミナー等で利用されており、主催者向けのサービスとして満足度アップに大きく貢献している。

次年度からは各種施策をそれぞれレベルアップし、感染防止対策をしっかりと行った上で稼働率、利用料収入、満足度アップに努めていく。

所管課による総合評価(所見)

令和3年度は、評価項目における評価指標を上回る実績が多かった。中でも、発表会などで学生が利用する場合にわかりやすい説明を行っていたり、催事のポップングに迅速に対応していたりと利用者への適切なサービスを提供していることから、良好な施設サービスを提供しているといえます。

また、youtubeの利用は、コロナ禍であっても文化芸術活動ができる方法を提案しており、新規利用の開拓につながったと言えます。

新型コロナウイルスの影響により催事の中止が相次いだこともあり、基準稼働率の目標は達成できませんでしたが、今後も、利用者のニーズから運営方法を工夫するとともに、さらなる新規利用を開拓し、市民文化向上と地域発展に寄与していくことを期待します。